

石川県公報

令和7年3月31日(月曜日)

号 外

(第29号)

目 次

公 告
○金沢港港湾計画の変更概要の公告

(港湾課) 1

公 告

金沢港港湾計画の変更概要の公告

港湾法(昭和25年法律第218号)第3条の3第9項の規定により、金沢港港湾計画の変更概要を次のとおり公告する。

令和7年3月31日

金沢港港湾管理者 石川県

代表者 石川県知事 馳 浩

1 港湾計画の変更の概要

平成15年石川県公報第11534号によりその概要を公告した金沢港港湾計画について、令和20年代前半における取扱貨物量を413万トンと想定して変更した概要は、次のとおりである。

(1) 水域施設計画

ア 航路

地区名	名称	水深(メートル)	幅員(メートル)
大 浜	大 浜 航 路	13~14	300
南	大 野 川 航 路	3	60

イ 泊地

地区名	水深(メートル)	面積(ヘクタール)
大 浜	12~14	2
	12	6
北	9	2
南(削除)	10	5

ウ 航路・泊地

地区名	水深(メートル)	面積(ヘクタール)
大 浜	13~14	33
	12~14	34
	13	40

(2) 外郭施設計画

地区名	名称	延長(メートル)
大 野	大 野 西 防 波 堤	3,700(うち3,210メートル既設)
	波 除 堤	100

大 浜	波 除 堤	85
	防 砂 堤	600
	防 砂 堤	190 (既設)
金 石	金 石 西 防 波 堤	1,104 (うち 902メートル既設)
	北 防 波 堤	400 (うち 355メートル既設)
金 石 (削 除)	防 波 堤 (波 除 堤)	220

(3) 係留施設計画
岸壁

地 区 名	公共用又は専用	水深 (メートル)	バース数	用 途
大 浜	公 共 用	12~14	1	コンテナ船用
		12	1	
		13	2	一般船用
北	公 共 用	7	6 (既設)	危険物船用
北 (削 除)	公 共 用	10	1	一般船用
南	公 共 用	10	3 (既設)	一般船用
		10	1 (既設)	
		10	1	旅客船用
		10	1 (既設)	
西 (削 除)	公 共 用	4.5	3 (既設)	一般船用

物揚場

地 区 名	水深 (メートル)	延長 (メートル)
湖南 (削除)	2	100

(4) 小型船だまり計画

地 区 名	港 湾 施 設
南 (削 除)	岸壁
西	埠頭用地
金石 (削除)	物揚場、船揚場、泊地、埠頭用地

(5) 臨港交通施設計画
道路

名 称	起 点	終 点	車線数
大 浜 御 供 田 線	粟 崎 浜 町	大 野 町 新 町	2
金 石 大 野 線	金 石 西 1 丁 目	金 石 相 生 町	2
無 量 寺 大 野 線	無 量 寺 町	大 野 町 4 丁 目	2

(6) 廃棄物処理計画
廃棄物処理用地

地 区 名	廃 棄 物		面積 (ヘクタール)
	種 類	量 (万立方メートル)	
大 浜	しゅん せつ 浚 渫 土 砂 等	530	18
金 石			29

(7) 港湾環境整備施設計画

ア 海浜

地 区 名	延長 (メートル)
金 石	780

イ 緑地

地 区 名	面積 (ヘクタール)
大 浜	3
北	2
	1
湖 南	2
西	3

(8) 土地造成及び土地利用計画

ア 土地造成計画

(単位: ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連 用地	交流厚生 用地	工業用地	都市機能 用地	交通機能 用地	危険物取扱 施設用地	緑 地	その他緑地	公共用地	金石・大野 埋立用地	合 計
大浜地区	(18) 18											(18) 18
北 地 区												
東 地 区												
湖南地区												
南 地 区												
西 地 区												
金石地区											(29) 29	(29) 29
合 計	(18) 18										(29) 29	(47) 47

注1) ()は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に、特に密接に関連する土地造成計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内訳の和は必ずしも合計とはならない。

イ 土地利用計画

(単位: ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連 用地	交流厚生 用地	工業用地	都市機能 用地	交通機能 用地	危険物取扱 施設用地	緑 地	その他緑地	公共用地	金石・大野 埋立用地	合 計
大浜地区	(27) 27		(70) 70	(12) 12		(2) 2		(3) 3				(114) 114
北 地 区		(18) 18		(31) 31		(10) 10	(31) 31	(3) 3				(93) 93
東 地 区	(5) 5	(24) 24		(37) 37		(7) 7		(1) 1	(2) 2	(1) 1		(77) 77
湖南地区		(3) 3		(143) 143		(6) 6		(2) 2	(3) 3			(157) 157
南 地 区	(28) 28	(23) 23				(5) 5		(5) 5				(61) 61
西 地 区	(2) 2	(1) 1				(2) 2		(5) 5				(10) 10
金石地区			(48) 48			(7) 7					(29) 29	(84) 84
合 計	(62) 62	(69) 69	(118) 118	(223) 223		(39) 39	(31) 31	(19) 19	(5) 5	(1) 1	(29) 29	(596) 596

注1) ()は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に、特に密接に関連する土地造成計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内訳の和は必ずしも合計とはならない。

ウ 海浜計画

(単位: m)

	海 浜
金石地区	(780) 780
合 計	(780) 780

注1) ()は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に、特に密接に関連する土地造成計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内訳の和は必ずしも合計とはならない。

(9) その他の計画

ア 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設

(ア) 航路

地区名	名称	水深(メートル)	幅員(メートル)
大 浜 (沖 合)	大 浜 航 路	13~14	300

(イ) 泊地

地区名	水深(メートル)	面積(ヘクタール)
大 浜	12~14	2
(沖 合)	12	6
大 浜	13	3

(ウ) 航路・泊地

地区名	水深(メートル)	面積(ヘクタール)
大 浜	13~14	33
(沖 合)	12~14	34
大 浜	13	40

(エ) 外郭施設

地区名	名称	延長(メートル)
大 野	大 野 西 防 波 堤	3,700(うち3,210メートル既設)
大 浜 (沖 合)	波 除 堤	100
	波 除 堤	85
	防 砂 堤	600
	防 砂 堤	190(既設)

(オ) 岸壁

地区名	公共用又は専用	水深(メートル)	バース数
大 浜	公 共 用	12~14	1
(沖 合)		12	1
大 浜	公 共 用	13	2

(カ) 道路

名称	起点	終点	車線数
大 浜 線	大 野 町 新 町	大 野 町 新 町	2(既設)
大 浜 御 供 田 線	栗 崎 浜 町	湊 3 丁 目	2~4

イ 大規模地震対策施設計画

(ア) 緊急物資等輸送の拠点として機能するために必要な施設

<南地区>

a 岸壁

公共用又は専用	水深(メートル)	バース数
公 共 用	10	3

b 埠頭用地

面積(ヘクタール)
4(既設)

c 道路

名 称	起 点	終 点	車線数
戸 水 無 量 寺 線	戸 水 町	無 量 寺 町	2 (既設)

(イ) 幹線貨物輸送の拠点として機能するために必要な施設

<大浜地区 (沖合)>

a 岸壁

公共用又は専用	水深 (メートル)	バース数
公 共 用	12~14	1
	12	1

b 道路

名 称	起 点	終 点	車線数
大 浜 御 供 田 線	栗 崎 浜 町	湊 3 丁 目	2~4

<大浜地区>

a 岸壁

公共用又は専用	水深 (メートル)	バース数
公 共 用	13	2

b 道路

名 称	起 点	終 点	車線数
大 浜 線	大 野 町 新 町	大 野 町 新 町	2 (既設)
大 浜 御 供 田 線	大 野 町 新 町	湊 3 丁 目	2~4

ウ 港湾の再開発

利用形態の見直しの検討が必要な区域

金石・大野埋立用地については、現在、埋立中であるため、「利用形態の見直しの検討が必要な区域」と位置づけ、地域の新たな土地利用の要請や、埋立の進行を踏まえ、今後、速やかに利用形態を見直し、土地利用を定める。

エ 港湾施設の利用

物資補給等のための施設

岸壁

地 区 名	公共用又は専用	水深 (メートル)	バース数
北	公 共 用	9	1
西	公 共 用	4.5	3

2 港湾計画の縦覧場所

金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

石川県土木部港湾課

金沢市無量寺町 65 番地 金沢港クルーズターミナル 3 階

石川県金沢港湾事務所

